

各位

法政大学大学院事務局

10月4日～当面の 大学院棟・新見附校舎・新一口坂校舎・法科大学院棟の利用について

9月24日に「2021年度秋学期授業実施について（第2報）－10月4日以降の授業実施方針－」を大学ウェブサイト上で公表し、本学の対応方針を更新しました。10月4日～当面の入構ルールは、最新の「2021年度秋学期授業実施について」の考え方に基づいた入構ルールで運用します。

大学院棟・新見附校舎・新一口坂校舎・法科大学院棟は23時（新見附校舎は22時45分）までの入構を可としますが、入構にあたっては、以下のキャンパス入構時のガイドラインを順守し、さらに、会話時のマスク着用やこまめな手洗い、三密回避、大人数・長時間の飲食を避けるなど、感染しない・させないための行動は、これまで以上に留意、徹底してください。

新型コロナウイルス感染症は、依然として猛威を振っています。ワクチン接種を済ませている学生においても、引き続き、基本となる感染予防を徹底してください。

なお、秋学期授業の実施形態（対面実施/オンライン実施）については、授業により異なります。学習支援システムを確認のうえ、担当教員の指示に従ってください。

- ・ 自宅で体温を測定し、平熱でなければ外出しない。
- ・ 風邪のような症状がある場合には外出しない。
- ・ 入退館時に各施設入口にあるカードリーダーに学生証を通すことにより、入退館時間を記録する。
- ・ 建物入口に設置された非接触体温計で体温を測定し、発熱がある場合は入館せず速やかに帰宅する。
- ・ 館内ではマスクを着用する。
- ・ 入館時にはアルコールにて手指消毒を行う。
- ・ 在館時間をできるだけ短くする。
- ・ 密集・密接・密閉の状態を回避する。
- ・ 飲食する際は前後に石鹸でよく手を洗う。
- ・ 施設内での私語は慎み必要な話し合いは適度な距離（2m程度）を保って行う。
- ・ ドアノブ、スイッチなどは清潔に保ち、直接触れないよう心掛ける。
- ・ できるだけドアを開放し、換気に心がける。

引き続き大学ウェブサイト上の「[感染症拡大のための注意・連絡体制・予防対策について](#)」を確認し、健康状態記録表の記録をお願いいたします。

■各建物への入館、専攻室・共同研究室・スタディールーム・院生研究室等の利用

利用時間は8:00～23:00（新見附校舎共同研究室は8:00～22:45）です。

■事務窓口（電話・メールでの問い合わせ受付を含む）及び証明書自動発行機の利用

通常通り利用可能です。

※大学院課窓口（大学院棟1階窓口）取扱時間は、別添の資料をご参照ください。

■大学院棟内コピー機、常設PC・貸出PCの利用

利用可能です（法科大学院棟、新一口坂校舎内の各種機器の利用、貸出については、各研究科事務室にお問い合わせください）。

■教室の貸出

<授業以外の教室貸出し>

学生への大学院棟の教室の貸出しは行いません。

free ラウンジ、スタディルームなどをご利用ください。

<オンライン授業受講のための貸出し>

履修授業がオンライン実施となった場合には、時間割表に割り当てられている教室にてオンライン受講が可能です。また、新見附校舎 A304 教室（利用者数上限 20 名）も利用が可能です。

ただし、いずれの場合にも、利用時はイヤホン等をご使用頂くなど、他の利用者への配慮をお願いします。

■教員控室の利用

開室（授業実施日のみ）します。

■図書館及びブックポスト（大学院棟 1 階）の利用

ブックポストは大学院棟開館時のみ利用可能です。図書館の開館時間は図書館ウェブサイト (<https://www.hosei.ac.jp/library/>) をご参照ください。

また、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、大学の対応に伴って、開館時間の変更または臨時休館があり得ます。必ず上記ウェブサイトの開館カレンダーをご確認のうえ来館してください。

■その他

法科大学院生及びイノベーション・マネジメント研究科の学生は今回のお知らせだけではなく、各研究科のウェブサイトまたは専用グループウェア（desknet's）に掲載される内容もあわせてご確認ください。

以 上